



令和 6 年 度 試 験 案 内

大阪府職員採用試験（社会人等）

行政・技術（土木・建築・機械・電気・農業工学）

◇ 行 政

今年から第 1 次試験科目が「SPI 3」のみとなり、さらに受験しやすくなりました。

最終合格発表は 12 月 19 日（木）の予定です。

◇ 技 術（土木・建築・機械・電気・農業工学）

試験科目は「個別面接 2 回」「SPI 3」「専門試験」で、スピーディーに合格発表します。

最終合格発表は 11 月 21 日（木）の予定です。

受験申込み 受付期間	8 月 1 日（木曜日）午前 10 時から 8 月 30 日（金曜日）午後 1 時まで		インターネット（大阪府行政 オンラインシステム）により 申込みを受け付けます。	
第 1 次試験日	行 政		技 術	
	→詳細は、4～5 ページをご確認ください。		→詳細は、6～7 ページをご確認ください。	
	筆記試験	10 月 6 日（日曜日）	個別面接	10 月 5 日（土曜日）
			筆記試験	10 月 6 日（日曜日）

※身体の障がい等によりインターネットによる申込みが困難な人は、大阪府人事委員会（電話 06-6210-9925）に連絡してください。

1 試験職種・区分及び採用予定人員

試験職種・区分		採用予定人員	職務の内容
行政（社会人等：26-34）		55 名程度	主に知事部局や教育庁等の本庁又は出先機関（府税事務所、土木事務所等）に勤務し、一般行政事務に従事します。 ※第 2 次試験の筆記試験で「情報」を選択して採用された人は、ICT を活用した施策の推進に関する業務など、主に情報分野の知識を生かした業務に従事します。なお、一般行政事務に従事する場合があります。
技術（社会人等）	土木 （「造園分野」を含む。）	20 名程度	主に知事部局や教育庁等の本庁又は出先機関（土木事務所、農と緑の総合事務所等）に勤務し、それぞれの試験職種に応じた一般技術業務に従事します。 ※土木の試験職種において、第 2 次試験の専門試験で「造園分野」を選択して採用された人は、府営公園、街路樹等の公共施設緑化や都市緑化施策の推進に関する業務など、主に造園分野の専門知識を生かした業務に従事します。なお、土木職に応じた一般技術業務に従事する場合があります。
	建築	5 名程度	
	機械	1 名から 3 名	
	電気	1 名から 3 名	
	農業工学	1 名から 3 名	

※申込みは、いずれか一つの試験職種に限ります。また、受験申込み受付期間終了後は試験職種の変更を認めません。

2 受験資格

試験職種・区分		受験資格
行政（社会人等：26-34）		令和7年3月31日現在、26歳から34歳の人 ※平成2年4月2日から平成11年4月1日までに生まれた人 （学歴及び職務経験は問いません。）
技術 （社会人等）	土木・建築 機械・電気	令和7年3月31日現在、30歳から49歳の人 ※昭和50年4月2日から平成7年4月1日までに生まれた人 （学歴及び職務経験は問いません。）
	農業工学	令和7年3月31日現在、30歳から34歳の人 ※平成2年4月2日から平成7年4月1日までに生まれた人 （学歴及び職務経験は問いません。）

〔行政・技術 共通〕

(1) 次のいずれかに該当する人は、受験できません。

- ・禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの人
- ・大阪府において懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない人
- ・日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した人
- ・平成11年改正前の民法の規定による準禁治産の宣告を受けている人（心神耗弱を原因とするもの以外）

(2) 日本国籍の有無にかかわらず受験できます。

※日本国籍を有しない職員は公権力の行使又は公の意思形成への参画に携わる職以外の職に任用されます。

詳しくは、9ページの「9 日本国籍を有しない人の任用」をご確認ください。

3 受験上の配慮

身体の障がい等により、点字による受験、音声パソコンの併用、車椅子や補聴器の使用、拡大文字による受験などを希望される場合は、必ず受験申込み時に受験上の配慮欄に記入してください。受験上の配慮については一定の条件がありますので、後日、大阪府人事委員会から申込者に電話やメール等で確認を行います。確認がとれない場合は、受験上の配慮をすることができない場合がありますので、必ず応答してください。

なお、受験申込み受付期間終了後は、配慮希望の申し出は受け付けられません。

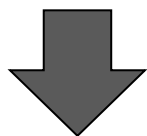
○採用試験の受験に際して提出された情報や採用試験の結果に関する情報は、大阪府職員採用事務の円滑な遂行、試験結果の分析、今後の効率的・効果的な募集活動の実施のために用い、それ以外の目的には使用しません。また、大阪府個人情報の保護に関する法律施行条例（令和4年大阪府条例第60号）に基づき適正に管理します。

○大阪府職員採用試験は、みなさまの受験申込みによって試験の準備（会場の確保等）を進めます。受験の申込みをした人は受験していただきますようお願いします。

4 受験のための手続

申込みは必ず受験者本人が行ってください。

 受験申込み 8/1 午前 10 時から 8/30 午後 1 時まで	大阪府行政オンライン システム利用者登録 ・利用者 ID 取得 ・パスワード設定 ↓ マイページから 利用者 ID 認証 (パスワード必要) ↓ 受験申込み (申込み内容の入力) ↓ 受験申込み完了	○左のQRコード又は下記のURLから申込みをしてください。 【受験申込みURL】 https://www.pref.osaka.lg.jp/o210010/jinji-i/saiyo/06s_anna.html ○大阪府行政オンラインシステム「利用者登録」だけでは申込みは完了していません。「利用者登録」後、「受験申込み」まで完了させてください。なお、既に「利用者ID」をお持ちの人は、新たに利用者登録をする必要はありません。 ○「利用者ID」と「パスワード」は、受験票ダウンロードの際に必要となりますので、メモをとり、必ず控えておいてください。 ○受験申込み完了時には、「マイページ」と、「申請を受け付けました」のメールの受信を必ず確認してください。 ○「申請を受け付けました」のメールに表示される「申込番号」は、お問い合わせの際に必要となりますので、メールは削除せずに保存しておいてください。
※申込みは1人1職種です。また、複数回申し込むことは、おやめください。 ※受験申込み期限直前はシステムが混み合うおそれがあるため、余裕を持って手続してください。 ※身体障がい等によりインターネットによる申込みが困難な人は、大阪府人事委員会に連絡してください。		



- 申込み完了後、大阪府人事委員会で受験申込み内容を確認の上、受験票を発行します。
 ○申込み内容に不備等がある場合、大阪府人事委員会から電話やメール等で確認を行います。確認がとれない場合は、受験のための手続が進められませんので、必ず応答してください。(不備等がなければ連絡はありません。)

受験票 ダウンロード 9/6 から	マイページから 利用者 ID 認証 (パスワード必要) ↓ 受験票のダウンロード	○zipファイルでダウンロードされるため、パソコンなどに保存してください。自己紹介書の作成に必要なため、自己紹介書提出期限(9月23日(月曜日))までに必ずダウンロードしてください。 ※受験票は、試験の合否が決定するまで手元で保管してください。 ○ダウンロードができない場合は、必ず9月20日(金曜日)までに大阪府人事委員会(電話 06-6210-9925)に連絡してください。
--	--	--



自己紹介書 提出 9/6 から 9/23 まで	 様式・提出方法は こちら	○自己紹介書の様式・提出方法を大阪府職員採用案内ホームページに掲載しています。様式をダウンロードし、受験票で受験番号を確認して、9月6日(金曜日)から9月23日(月曜日)までに提出してください。期限までに提出がない場合は、第1次試験は受験できません。 ○作成方法(パソコン等で入力・手書き)については問いませんが、必ずPDFファイルで提出してください。 ○受験票をよく確認し、受験番号等の記入漏れ・記入誤りに注意し、写真も忘れずに貼付してください。
--	--	---



第1次試験	受験票に記載の注意事項を確認し、第1次試験を受験してください。 ※職種によって、試験科目・日時等が異なりますのでご注意ください。
---------------------	--

⚠ 試験日、試験科目、試験内容等は職種によって異なります。ご注意ください。⚠

＜行 政＞

◆ 第1次試験

会 場：大阪成蹊大学 相川キャンパス（所在地：大阪市東淀川区相川3-10-62）

試験日：令和6年10月6日（日曜日）

試験科目	試験内容等
S P I 3	言語的理解力や数的処理能力、論理的思考力を問います。 (試験時間：約1時間10分)

【第1次試験の注意事項】

- (1) 第1次試験の集合時間は、受験票に記載してお知らせします。
- (2) 9月23日（月曜日）までに自己紹介書の提出がない場合は、第1次試験は受験できません。
- (3) 開場前に来場しても待機場所はありませんので、開場時間以降に集合してください。
- (4) 試験開始時に試験室（当日に指定します）に入室していない人は、受験できません。ただし、公共交通機関の不通・遅れがあった場合は、当該公共交通機関発行の遅延証明書の提示を条件として、受験を認めることがあります。
- (5) 当日の服装は軽装（普段着）で構いません。室温に合わせて調節ができる服装で来てください。
- (6) 第1次試験当日、自然災害等により試験の延期や開始時間の繰下げ等を行う場合は、大阪府職員採用案内ホームページでお知らせします。なお、試験当日に限り、会場に臨時仮設電話（電話番号は受験票とホームページに記載）を設置します。
- (7) その他注意事項については、受験票に記載していますので、よく読んでおいてください。

◆ 第2次試験

試験科目	試験日・試験内容等
筆記試験	令和6年10月6日（日曜日） ※第1次試験（S P I 3）に引き続き実施します。
	次の(1)、(2)の2つの分野から出題します。（試験時間：1時間） 受験申込み時に、いずれか1分野を選択してください。受験申込み受付期間終了後に、選択した分野の変更はできません。 (1) 見識（論文） 見識（社会事象に対する基礎的知識や、論理的思考力、企画提案力、文章作成力などを問います。）に関する問題を出題します。 (2) 情報（記述式） 情報処理に関連する分野の論文と、情報処理の基礎的な知識を問う記述式の問題を出題します。
個別面接	令和6年10月26日（土曜日）・10月27日（日曜日）のいずれか1日に実施する予定です。 対面面接又はWEB面接のどちらかを選択できます。 (申込状況により、WEB面接の対象者は、近畿2府4県在住以外の方を優先する場合があります。)

【第2次試験の注意事項】

- (1) 個別面接の試験日時や試験会場（大阪府内で実施）等については、大阪府職員採用案内ホームページ等でお知らせします。なお、試験日時や試験会場は選択・変更できません。
- (2) 試験開始時に試験室（集合場所）に入室していない人は、受験できません。ただし、公共交通機関の不通・遅れがあった場合は、当該公共交通機関発行の遅延証明書の提示を条件として、受験を認めることがあります。
- (3) 筆記試験の採点は第1次試験合格者分のみ行い、その得点を第2次試験の結果に反映します。
なお、筆記試験を棄権した場合、第1次試験を棄権した扱いとし、一切採点は行いません。

【WEB面接を選択した場合の注意事項】

- (1) カメラ・マイクなど面接に必要な機器や通信環境等はご自身で準備してください。
- (2) 適切な環境で面接が行えるよう、周囲の音や明るさに注意して受験する場所を準備してください。(暗い場所、屋外やオープンスペース等の音声聞き取りにくい場所は避けてください。)
- (3) スマートフォンやタブレットを使用する場合は、機器を固定して受験してください。
- (4) 端末のスペックや通信環境によっては、映像や音声に不具合が生じ、面接が実施できない場合があります。必ず事前に確認をしておいてください。
- (5) 受験者側の通信機器のトラブル等により、面接の遅延、中断等があっても面接時間の延長及び日程の変更は行いません。
- (6) 以下の行為が判明した場合は、失格または合格決定の取消となります。
 - ・録画・録音等を行う、それらをインターネット上でアップロードするなどの行為
 - ・周囲に人がいる等、面接の内容を第三者に知られる環境で面接を受験する行為
 - ・面接中に資料を持ち込む行為
- (7) 受験者の設定状況や使用方法に起因する事由により、個人情報やプライバシーが侵害された場合でも、大阪府人事委員会では一切責任を負いません。

◆ 第3次試験

試験科目	試験日・試験内容等
プレゼンテーション面接	令和6年11月30日(土曜日)・12月1日(日曜日)のいずれか1日に実施する予定です。 与えられた課題についての発表及び質疑を行います。
個別面接	令和6年11月30日(土曜日)・12月1日(日曜日)のいずれか1日に実施する予定です。 プレゼンテーション面接と同日に対面で実施します。
グループワーク	令和6年12月1日(日曜日)に実施する予定です。 5人から8人程度のグループで与えられた課題についての作業などを行います。

【第3次試験の注意事項】

- (1) 試験日時や試験会場(大阪府内で実施)等については、大阪府職員採用案内ホームページ等でお知らせします。
なお、試験日時や試験会場は選択・変更できません。
- (2) 試験開始時に試験室(集合場所)に入室していない人は、受験できません。ただし、公共交通機関の不通・遅れがあった場合は、当該公共交通機関発行の遅延証明書の提示を条件として、受験を認めることがあります。

◆ 合格者の決定・合格発表

- (1) 最終合格者については、第1次試験、第2次試験及び第3次試験の結果を総合的に判定し、決定します。
- (2) 試験科目には合格基準を定めているものがあり、それらの試験科目で一定の基準に達しない場合は、他の試験科目の得点にかかわらず不合格とします。
- (3) 合格発表は以下のとおり行う予定です。

試験	発表日(予定)
第1次試験	令和6年10月11日(金曜日)
第2次試験	11月8日(金曜日)
最終合格	12月19日(木曜日)

発表方法

【インターネット】大阪府職員採用案内ホームページに合格者の受験番号を掲載します。
(掲載開始時間は、各試験の合格発表日の午後2時です。)

【本人通知】第3次試験の合格者(最終合格者)に対し、郵便で通知します。(第1次試験・第2次試験については郵便による通知は行いません。)発表日から3営業日を過ぎても届かない場合は、大阪府人事委員会(電話 06-6210-9925)へ連絡してください。

<技 術>

◆ 第1次試験

試験科目	試験日・試験内容等
個別面接	令和6年10月5日（土曜日）に実施します。 対面面接又はWEB面接のどちらかを選択できます。 会場（対面面接）：大阪府咲洲庁舎（所在地：大阪市住之江区南港北1-14-16）
S P I 3	令和6年10月6日（日曜日）に実施します。 言語的理解力や数的処理能力、論理的思考力を問います。 （試験時間：約1時間10分） 会場：大阪成蹊大学 相川キャンパス（所在地：大阪市東淀川区相川3-10-62）

【第1次試験・個別面接の注意事項】

- (1) 個別面接の集合時間は、9月27日（金曜日）に大阪府職員採用案内ホームページ等でお知らせします。
- (2) 9月23日（月曜日）までに自己紹介書の提出がない場合は、第1次試験は受験できません。
- (3) 10月5日（土曜日）の個別面接を受験しない場合は、10月6日（日曜日）のS P I 3は受験できません。

【第1次試験・S P I 3の注意事項】

- (1) S P I 3の集合時間は、受験票に記載してお知らせします。
- (2) 開場前に来場しても待機場所はありませんので、開場時刻以降に集合してください。
- (3) 試験開始時に試験室（当日に指定します）に入室していない人は、受験できません。ただし、公共交通機関の不通・遅れがあった場合は、当該公共交通機関発行の遅延証明書の提示を条件として、受験を認めることがあります。
- (4) 当日の服装は軽装（普段着）で構いません。室温に合わせて調節ができる服装で来てください。
- (5) 第1次試験当日、自然災害等により試験の延期や開始時間の繰下げ等を行う場合は、大阪府職員採用案内ホームページでお知らせします。なお、試験当日に限り、会場に臨時仮設電話（電話番号は受験票とホームページに記載）を設置します。
- (6) その他注意事項については、受験票に記載していますので、よく読んでおいてください。

【WEB面接を選択した場合の注意事項】

- (1) カメラ・マイクなど面接に必要な機器や通信環境等はご自身で準備してください。
- (2) 適切な環境で面接が行えるよう、周囲の音や明るさに注意して受験する場所を準備してください。（暗い場所、屋外やオープンスペース等の音声が聞き取りにくい場所は避けてください。）
- (3) スマートフォンやタブレットを使用する場合は、機器を固定して受験してください。
- (4) 端末のスペックや通信環境によっては、映像や音声に不具合が生じ、面接が実施できない場合があります。必ず事前に確認をしておいてください。
- (5) 受験者側の通信機器のトラブル等により、面接の遅延、中断等があっても面接時間の延長及び日程の変更は行いません。
- (6) 以下の行為が判明した場合は、失格または合格決定の取消となります。
 - ・録画・録音等を行う、それらをインターネット上でアップロードするなどの行為
 - ・周囲に人がいる等、面接の内容を第三者に知られる環境で面接を受験する行為
 - ・面接中に資料を持ち込む行為
- (7) 受験者の設定状況や使用方法に起因する事由により、個人情報やプライバシーが侵害された場合でも、大阪府人事委員会では一切責任を負いません。

◆ 第2次試験（職種によって専門試験の試験日・実施方法が異なります。）

＜土木・建築・機械・電気＞

試験科目	試験日・試験内容等										
専門試験 (口述式)	令和6年11月4日（月曜日）に実施する予定です。										
	対面により、次の2項目の試験を行います。（試験時間は合わせて30分程度） (1) 語句等説明試験 当日提示する複数の専門的語句の中から3語選択し、各語句について説明していただきます。 (2) 課題分析・提案試験 施策に関する課題を事前に作成・提出し、当日その内容を説明していただきます。 また、説明内容に対し、質疑を行います。 ※事前課題は、9月20日（金曜日）に公表予定です。										
	試験の出題イメージについてはこちらをご参照ください。 → 										
	試験出題イメージ（PDFファイル） 各職種の出題分野は次のとおりです。										
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>職種</th><th>出題分野</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木 （「造園分野」を含む。）</td><td>構造力学、水理学、土質、測量、都市計画、材料、施工、衛生 等 申込み時に「土木（造園分野）」を選択した人には、下線の5分野に造園学原論、造園計画・設計、造園管理、造園材料・施工等が加わります。 ※受験申込み時に、「土木」又は「土木（造園分野）」のいずれか1分野を選択してください。受験申込み受付期間終了後に、選択した分野の変更はできません。</td></tr> <tr> <td>建築</td><td>構造力学、建築構造、建築史、建築計画、都市計画、建築環境工学、建築設備、建築材料、建築関係法規、建築施工 等</td></tr> <tr> <td>機械</td><td>材料力学、流体力学、熱工学、機械力学（制御含む）、機械材料、機械工作、機械設計 等</td></tr> <tr> <td>電気</td><td>電磁気学、電気回路、電子工学、情報工学、電力工学、電気機器、通信工学、電気計測、制御工学、電気関係法規 等</td></tr> </tbody> </table>	職種	出題分野	土木 （「造園分野」を含む。）	構造力学、水理学、土質、測量、都市計画、材料、施工、衛生 等 申込み時に「土木（造園分野）」を選択した人には、下線の5分野に造園学原論、造園計画・設計、造園管理、造園材料・施工等が加わります。 ※受験申込み時に、「土木」又は「土木（造園分野）」のいずれか1分野を選択してください。受験申込み受付期間終了後に、選択した分野の変更はできません。	建築	構造力学、建築構造、建築史、建築計画、都市計画、建築環境工学、建築設備、建築材料、建築関係法規、建築施工 等	機械	材料力学、流体力学、熱工学、機械力学（制御含む）、機械材料、機械工作、機械設計 等	電気	電磁気学、電気回路、電子工学、情報工学、電力工学、電気機器、通信工学、電気計測、制御工学、電気関係法規 等
職種	出題分野										
土木 （「造園分野」を含む。）	構造力学、水理学、土質、測量、都市計画、材料、施工、衛生 等 申込み時に「土木（造園分野）」を選択した人には、下線の5分野に造園学原論、造園計画・設計、造園管理、造園材料・施工等が加わります。 ※受験申込み時に、「土木」又は「土木（造園分野）」のいずれか1分野を選択してください。受験申込み受付期間終了後に、選択した分野の変更はできません。										
建築	構造力学、建築構造、建築史、建築計画、都市計画、建築環境工学、建築設備、建築材料、建築関係法規、建築施工 等										
機械	材料力学、流体力学、熱工学、機械力学（制御含む）、機械材料、機械工作、機械設計 等										
電気	電磁気学、電気回路、電子工学、情報工学、電力工学、電気機器、通信工学、電気計測、制御工学、電気関係法規 等										
個別面接	令和6年11月4日（月曜日）に実施する予定です。										
	対面で実施します。										

＜農業工学＞

試験科目	試験日・試験内容等			
専門試験 (記述式)	令和6年10月6日（日曜日） ※第1次試験（SPI3）に引き続き実施します。			
	農業工学の出題分野は次のとおりです。（試験時間：1時間30分） <table border="1"> <thead> <tr> <th>職種</th><th>出題分野</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>農業工学</td><td>水理学、構造力学、土質力学、測量、材料、施工、水資源利用、水環境学、土地利用・農村計画学、農業土木施設、農業政策 等</td></tr> </tbody> </table>	職種	出題分野	農業工学
職種	出題分野			
農業工学	水理学、構造力学、土質力学、測量、材料、施工、水資源利用、水環境学、土地利用・農村計画学、農業土木施設、農業政策 等			
個別面接	令和6年11月4日（月曜日）に実施する予定です。			
	対面で実施します。			

【第2次試験の注意事項】

- 個別面接の試験日時や試験会場（大阪府内で実施）等については、大阪府職員採用案内ホームページ等でお知らせします。なお、試験日時や試験会場は選択・変更できません。
- 試験開始時に試験室（集合場所）に入室していない人は、受験できません。ただし、公共交通機関の不通・遅れがあった場合は、当該公共交通機関発行の遅延証明書の提示を条件として、受験を認めることがあります。
- 【農業工学のみ】
専門試験（記述式）の採点は第1次試験合格者分のみ行い、その得点を第2次試験の結果に反映します。なお、専門試験（記述式）を棄権した場合、第1次試験を棄権した扱いとし、一切採点は行いません。

◆ 合格者の決定・合格発表

- (1) 最終合格者については、第1次試験及び第2次試験の結果を総合的に判定し、決定します。
- (2) 試験科目には合格基準を定めているものがあり、それらの試験科目で一定の基準に達しない場合は、他の試験科目の得点にかかわらず不合格とします。
- (3) 合格発表は以下のとおり行う予定です。

試 験	発 表 日（予定）
第1次試験	令和6年10月18日（金曜日）
最 終 合 格	11月21日（木曜日）

発表方法

【インターネット】大阪府職員採用案内ホームページに合格者の受験番号を掲載します。
(掲載開始時間は、各試験の合格発表日の午後2時です。)

【本人通知】第2次試験の合格者（最終合格者）に対し、郵便で通知します。（第1次試験については郵便による通知は行いません。）発表日から3営業日を過ぎても届かない場合は、大阪府人事委員会（電話 06-6210-9925）へ連絡してください。

6 成績開示

本試験の有効受験者で、不合格となり、成績の開示を希望する人は、合格発表時に大阪府職員採用案内ホームページに掲載する手続きを行ってください。成績は、総合得点（100点満点換算）と総合順位を開示します。

なお、試験に合格した場合、成績は開示されません。

※有効受験者とは、各試験において試験科目すべてを有効に受験した人をいいます。各試験において試験科目のいずれかを途中棄権した場合、当該試験の採点は一切行いません。

7 採用

最終合格者は採用候補者名簿に登載され、大阪府の各機関からの請求に応じて、人事委員会が提示する同名簿のうちから採用される人が決定されます。最終合格者で採用に同意した人は、原則として令和7年4月1日に採用されますが、欠員等の状況により、勤務可能な人は令和7年4月1日より前に採用される場合もあります。

8 勤務条件

項 目	内 容
給 与	初任給は、経歴・試験の程度（本試験は「大学卒程度」の試験）等に応じて一定の基準により決定されます。例えば、令和6年4月採用者で、年齢が30歳、大学卒業後民間企業における職務経験年数が8年の場合、月額266,900円程度（地域手当含む。）です。給料の月額以外に、通勤手当、住居手当、時間外勤務手当、期末手当、勤勉手当等の諸手当がそれぞれの条件に応じて支給されます。
勤務時間	原則として午前9時から午後5時30分まで又は午前9時30分から午後6時まで（午後0時15分から午後1時まで休憩）となっており、土曜日、日曜日、祝日、年末年始は休みとなります。ただし、これらの条件は、勤務場所により異なる場合があります。
休 暇	年次休暇（年間20日。残日数は20日を限度として翌年に繰越します。ただし、採用の年は、4月1日採用の場合で、年末までの間に15日となります。）のほか、病気休暇、特別休暇（夏期・結婚・出産等）、介護休暇、介護時間及び子育て部分休暇があります。なお、年次休暇の日数計算は、勤務場所により異なる場合があります。

9 日本国籍を有しない人の任用

- (1) 日本国籍を有しない職員は、「日本国籍を有しない職員を任用することのできる職の範囲を定める規則」等に基づき、公権力の行使又は公の意思形成への参画に携わる職以外の職に任用されます。
日本国籍を有しない職員が従事できる職務の主な例は以下のとおりです。

職 種	日本国籍を有しない職員が従事できる職務の主な例
行 政	職員の給与、旅費等の計算及び支出等に関する事／国・市町村との連絡調整に関する事／広報活動、府民相談に関する事／国際交流の調整及び推進に関する事／統計調査に関する事／契約事務、事業用地の取得に関する事／情報化の推進に関する事 等
土 木 (「造園分野」を含む。)	道路、河川、下水道、港湾、公園等の工事の設計、施工及び維持管理に関する事 等
建 築	公共施設の建築工事の設計及び施工に関する事／府営住宅の建て替えに関する事／補償物件の評価に関する事 等
機 械	河川、港湾、下水道等の施設の機械設備工事の設計、施工及び維持管理に関する事／府営住宅の建て替えにおける設備工事に関する事 等
電 気	河川、港湾、下水道等の施設の電気設備工事の設計、施工及び維持管理に関する事／府営住宅の建て替えにおける設備工事に関する事 等
農業工学	農地、ため池、水路等農業基盤整備に関する事 等

- (2) 日本国籍を有しない人は、採用時に当該職務に従事可能な在留資格がない場合には採用されません。
(3) 日本国籍を有しない人は、申込みの際、氏名欄に原則として、本名を記入してください。

〔参考〕令和5年度大阪府職員採用試験〔行政（社会人等：26-34）、技術（社会人等）〕実施状況

試験職種・区分		申込者数	第1次 受験者数	第1次 合格者数	第2次 合格者数	最終 合格者数	競争 倍率
行政（社会人等：26-34）		547	233	171	100	76	3.1
技術 （社会人等）	土木	42	13	12	10	8	1.6
	建築	20	10	9	8	3	3.3
	機械	14	7	6	4	3	2.3
	電気	24	12	8	4	2	6.0
合計		647	275	206	126	92	3.0

※農業工学については、令和5年度に社会人等区分の職員採用試験を実施していません。

〔参考〕令和6年度大阪府職員採用試験〔技術（社会人等）〕 春季試験 実施状況

試験職種・区分		申込者数	第1次 受験者数	第1次 合格者数	最終 合格者数	競争 倍率
技術 （社会人等）	土木	39	20	15	11	1.8
	建築	14	3	3	3	1.0
	機械	11	5	5	3	1.7
	電気	19	10	10	2	5.0
合計		83	38	33	19	2.0

※技術（社会人等）については、令和6年度春季試験より2次試験構成としています。

第1次試験（筆記試験）会場案内図

大阪成蹊大学 相川キャンパス

（所在地：大阪市東淀川区相川3-10-62）

交通アクセス

○阪急京都線「相川」駅から徒歩約5分

詳細な経路は、第1次試験前に大阪府職員採用案内ホームページに掲載する予定です。



－ 注 意 －

試験会場への自動車・バイク・自転車の乗入れや試験会場周辺での駐車・駐輪は禁止します。

試験会場へは、電車・バス等の公共交通機関をご利用ください。

試験会場周辺で試験結果の通知サービス等を案内している業者と大阪府人事委員会とは一切関係ありません。

お問合せ先

■この試験に関する一般的な質問（試験の概要や受験の申込み方法など）

府民お問合せセンター「ピピっとライン」 ※午前9時から午後6時まで（土日祝日休み）

電 話 06（6910）8001

FAX 06（6910）8005

■点字での受験、車椅子や補聴器の使用希望等のお問合せ

大阪府人事委員会事務局 任用審査課 任用グループ ※午前9時から午後6時まで（土日祝日休み）

電 話 06（6210）9925（ダイヤルイン）

FAX 06（6210）9922

〒559-8555 大阪市住之江区南港北1-14-16 咲洲庁舎（さきしまコスモタワー）29階

■試験当日に限り、会場に臨時仮設電話（電話番号は受験票とホームページに記載）を設置します。

大阪府職員採用案内ホームページ

<https://www.pref.osaka.lg.jp/o210010/jinji-i/saiyo/index.html>

